

第8回「上尾道路（江川地区）環境保全対策検討会議」

の議事概要について

標記の会議が、以下のとおり開催されましたのでお知らせいたします。

1. 開催日時 平成22年12月18日（土） 15：00～17：00
2. 開催場所 上尾市文化センター
3. 議事概要

1) 議事及び事業者説明要旨

①第7回上尾道路（江川地区）環境保全対策検討会議 議事概要の確認

②希少植物の分布状況について

- ・ 希少植物の分布状況について報告。

③特定希少植物栽培株の現状について

- ・ 特定希少植物栽培株の生育状況、管理状況について報告。

④地下水観測中間報告について

- ・ 透水層の分布、浅い地下水の流動方向について報告。

⑤道路構造検討について

- ・ 道路構造の検討プロセスについて説明。
- ・ 暫定2車線先行整備の実現に向けての課題（案）を提案。

2) 意見・助言の概要

項目	意見・助言等	事業者の回答
希少植物の分布状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・了承された。 	
特定希少植物栽培株の現状について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、特定希少植物が横浜で栽培されているが、現地での栽培ができない理由を教えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・盗掘等がされないように特定希少植物栽培株の管理施設を作り、江川流域で栽培するのが良いのか、同じ埼玉県内の埼玉県農林センター等の施設に協力を仰ぎ増殖作業を行うのが良いのか、十分に議論できていないため、現状では横浜で栽培をしている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜にポリネーターがいなければ、実をつけてくれないので、栽培する意味はあまりない。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・今年の花で結実したものはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・結実したものはない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・成長する前の2月頃までに植える必要があると考えるが、それまでに結論は出るのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地に全ての特定希少植物栽培株を持込むほうがいいのか、半分の株だけ移植実験という形で持込むほうがいいのか、整理して速やかに行いたいと考えている。出来るだけ早く現地に持っていけるように模索していきたいと考えている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・特定希少植物は5年以上は生育しないといわれているが、自生地では5年以上生育している。このことを考えると自生地は特定希少植物の生育に適した環境なのではないのか。 ・特定希少植物の実験を実施する目的として、特定希少植物の生態の解明ということと、絶滅を防ぐために増やしていくということがある。これらのことから、自生地に戻るのが正当な考えである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、横浜では発芽のための栽培をしており、これから現地で移植実験を行い、特定希少植物の生態を究明していきたいと考えている。速やかに現地での移植・増殖を実施する必要があるが、速やかに適地を見つけることが出来ないのが現状である。作業等について意見を頂きながら早急に移植・増殖実験を実施できるようにしていきたいと考えている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・現地に移植して、育てる場合には、地元住民や環境団体といった市民と一緒に実験をやっていく方向で進めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・移植・増殖する際には、委員も含め、地元住民と一緒に、移植適地、移植・増殖方法、管理方法を検討していきたいと考えている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民や環境団体からは、移植実験をやらせて欲しいという声が出ている中で、移植適地が見つからないからといって先延ばしにして、コンサルタントに維持管理してもらうことでお金を使うことは無駄遣いではないか。検討中といわないで速やかに、移植実験を実施した方が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次回会議までに横浜で栽培されている特定希少植物の移動先の検討は早急に実施したいと考えている。 <p>移植に関しては、江川地区の道路区域内は道路用地として取得がほぼ完了しているので、その中での移植であれば可能な限り速やかに実施することができる。ただ、道路区域外を移植適地として選定した場合は、土地所有者の協力等交渉が必要になるので、この部分に関しては時間が必要となる。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・道路区域外の土地は農地ではあるが実際耕しているところはほとんどないことから、移植のために道路区域外の土地を確保することはそんなに難しいことではないと考える。また、借りることもそんなに難しいことではないと思う。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・5 ページの「生活史の把握」の①に「夏季に昨年度の葉の・・・」とあるが、「夏季に前年の葉の・・・」と修正すること。 	
地下水観測 中間報告に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ・岩盤までの深さは何mくらいあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・T P0mより 15m程深いところに硬い部分（支持層）がある。
	<ul style="list-style-type: none"> ・「深い地下水が人為的な揚水の影響を受けている」ということはどういうことからわかるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の資料には根拠は明示していないが、人為的に地下水を使っているという根拠となるデータがある。
	<ul style="list-style-type: none"> ・洪積層を削ることになると湧水が無くなる可能性が非常に高いので、道路構造検討の際、慎重に考えていく必要がある。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・右岸の盛土の下のA P層と左岸のA P層の上端部の高さは同じであるはずではないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・右岸は、盛土をしたことにより、A P層が圧密沈下したために、右岸のみ下がってしまったと予想される。
道路構造検討について	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁の長さが 180mあるが、橋脚なしでこの橋梁をもたせることは可能なのか。通常ならば斜張橋でないと無理である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定的に仮橋形式での構築を考えているため、20m くらいのスパンで橋脚を設ける必要があると考えている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・特定希少植物の脇に仮設橋梁の橋脚を作っていくということは、その裏側のその他の種に対する日照問題といった副次的な他の影響を起こす可能性が懸念される。そのため、仮設橋梁の方がかく乱が大きくなる可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定希少植物以外の生物への影響についても、施工段階の影響も含め予測評価を実施していく予定である。
	<ul style="list-style-type: none"> ・橋台を作るとなると、地下水への影響が出る可能性がある。それを避けるのであれば屋敷林のところからもっと北へ橋台を移す必要がある。 	

<ul style="list-style-type: none"> ・大湧水群に U ターン路 (サービス道路) が重なっているが、これだと何らかのかく乱を起こす可能性がある。この U ターン路は無くってはならないものか検討する必要がある。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・今の自生地のみこだわらずに、特定希少植物をもっと増殖すべきである。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民は、地域の分断を懸念しており、サービス道路はなくてはならないものと考えている。住民に対しても配慮してほしい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・「暫定 2 車線先行整備の実現に向けての課題 (案)」の④に「地域住民との合意が必要」とあるが、今まで地域住民に対する説明が全然ない。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・「暫定 2 車線先行整備の実現に向けての課題 (案)」の⑤に「環境団体の協力が必須」とあるが、地域住民も協力したいので「環境団体・地域住民の協力が必須」としていただきたい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・支援会議の資料では、上尾市側だけが河川区域となっているが、江川の断面積が小さいため、河川区域ではない桶川市側でも洪水が起こる。桶川市側の洪水も考慮した計画を立てる必要がある。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・どういう湿地を創出すれば良いか、湿地を創出するためにはどのような道路計画にすれば良いかを考える必要があり、湿地の創出を考慮した道路計画を進めるためには、河川整備計画と一体になって計画を立てていかなければいけない。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・課題についてたくさんご指摘を受けたので、引き続き課題を整理する必要がある。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・水の挙動についても課題に含めるべきである。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・道路計画の案が 2 案しかないが、この案を選定したのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り早急に道路を完成させる案として、都市計画変更を実施しない案を提示している。
<ul style="list-style-type: none"> ・暫定 2 車線という言葉の定義であるが、2 車線のみでの暫定供用と、仮橋構造という意味での暫定とが混在してしまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次回までに言葉の整理をする。
<ul style="list-style-type: none"> ・江川流域づくり推進協議会における湿地再生エリアを全く考慮していない計画となっている。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・涵養林と推定されている森を改変する計画とする根拠が示されていない。 	

<ul style="list-style-type: none"> ・江川流域づくり推進協議会における河川整備計画でアクセス道路に橋を架けるといった案があったが、その橋の高さを考慮するとどうなるのかが設計に反映されていない。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画変更における軽微な変更が可能な範囲は、延長が1kmの範囲で幅が中心線から100mの範囲ということだが、都市計画変更における軽微な変更が可能な範囲での検討はどこまでなされているのか。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し、課題を整理していただきたい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・橋を架ける前に全ての課題を解消させるのは不可能なので、橋が完成した後も環境対策を十分やっていくという保障をすることが重要である。そのためには、埼玉県・上尾市・桶川市の環境部局に環境対策の実施をバトンタッチできる体制作りが必要である。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・中心から100mの幅までは都市計画の変更なしでできると聞いているので、もう少しルートを生地から離す検討もしていただきたい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・仮橋の耐用期間はどれくらいなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20～30年は耐え得る構造とする予定である。
<ul style="list-style-type: none"> ・道路構造について、もう少しイメージがわかりやすい図を示していただきたい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路幅の中で一番東の端に一般部の暫定2車線を寄せて、西側は当面空けておくことで、特定希少植物がどうなるかの様子を見た後に、その後残りの一般部2車線をどうするのかを検討していくべきである。将来、専用部は大深度地下の構造となると想定されるため、都市計画道路の中心に一般部の橋脚があると専用部の工事が困難となるので、専用部の計画に影響がないように都市計画道路の中心は空けておくべきである。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・将来、仮橋をどうしたいのかの考え方を整理すべきである。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・江川流域づくり推進協議会における湿地再生エリアも考慮した道路計画にすべきである。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・河川サイドのスケジュール上、どの段階で何が決まるかを確認する必要がある。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・江川の湿地計画の全体像の中での上尾道路位置付けがわかる図が必要である。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・道路構造検討について、もっと意見があるので文書にして、大宮国道事務所に提出したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間を目処に大宮国道事務所に意見を文書にして送付していただければ、その意見を踏まえ、課題を整理させていただく。